

かしわ もり 柏葉の杜



・スキーが
できますように。

学校だより NO. 29
令和2年1月20日
八頭町立八東小学校
電話71-0108 FAX71-0107

○地球の温暖化が、ますます顕著になっています。 ～ 持続可能な社会のためにも 家庭・家族の生活の見直しも ～



1月も半ばを過ぎました。暦の上では寒に入り、今日20日は「大寒」です。それにしても雪が降りません。記録的にも、全国的に雪のすくなく冬となっています。今年もスキー教室・スキー遠足を予定している氷ノ山ゲレンデには滑れるだけの十分な雪は、残念ながら現在はないようです。下徳丸の手前のカーブから見える氷ノ山の第3ゲレンデは白くはなっていますが、十分な雪はないようです。積雪も10cm無い状態です。こうした状況から、今後予定している1月31日(金)の4年生スキー遠足、2月6日(木)・7日(金)の5・6年生スキー教室の実施についても、場合によっては考えなくてはならないかもしれません。

先日、ニュースで次のような報道がありました。

世界気象機関(WMO)は15日、2019年の世界の平均気温が観測史上2番目に高かったと発表した。2015～19年の5年間、2010～19年の10年間の平均気温はいずれも過去最高。10年間平均は1980年代以降、過去最高を更新し続けており、地球温暖化の進展を裏付けている。

WMOは昨年12月3日、国連気候変動枠組み条約第25回締約国会議(COP25)に合わせ、19年の平均気温が「観測史上2番目か3番目になる」と予測していた。過去最高は2016年。2019年は産業革命前と比較すると、1.1度上昇した。気温の上昇が長年続いていることに伴い、大気中の熱を吸収する海洋にも影響が出ている。WMOによると2019年の世界の海水温は過去最高となった。過去5年の各年の海水温も観測史上1～5位を占めている。ターラスWMO事務局長は、現状のような温暖化ガス排出が続くと「今世紀末までに、産業革命前より3度から5度上昇することになる」として対策を要求。オーストラリアでの大規模森林火災に言及し「残念ながら今年も今後数十年間も異常気象に直面することになるとみられる」と危機感を表明した。
(日本経済新聞より転載)

このようなニュースが流れました。「地球温暖化」が着実に進んでいます。私たちがこれまで普通に思っていた当たり前の春、夏、秋、そして冬の景色が、着実に変貌してきています。日本の四季が変化しています。「四季」が失せたかのような時代になりつつあります。地球全体の環境問題は、今、私たちが本当に直面している問題です。こうした時代が今後、更に進んでいきます。そして、その原因とされるのは、言うまでもなく「温暖化ガス」である二酸化炭素等です。しかも、これに関してもこんな報道が昨年の11月にありました。

世界気象機関(WMO)は25日、2018年の二酸化炭素(CO2)の世界平均濃度が407.8ppm(ppmは100万分の1)に達したと発表した。前年より2.3ppm上昇し、過去最高を更新した。WMOは「将来の世代が気温上昇や生態系破壊など気候変動の深刻な影響に直面することになる」と警鐘を鳴らした。

二酸化炭素・CO2は、温暖化の原因となる温暖化ガスのひとつ。大気中の温暖化ガスの濃度が高くなると、熱がこもりやすくなり気温が上昇する。CO2濃度は産業革命前の水準に比べると約1.5倍となった。10年間の平均上昇幅をみると、1995～2005年は1年あたり1.86ppmだったが、2005～2015年は2.06ppmと悪化している。石油など化石燃料の利用拡大が要因となっている。同じく温暖化をもたらすメタンの濃度も2018年は1869ppb(ppbは10億分の1)と過去最高を更新した。メタンは動物の呼吸や排せつ物などから出る。

WMOのターラス事務局長は「気候変動対策の国際的な枠組みである『パリ協定』の合意にもかかわらず、温暖化ガスの濃度の低下はおろか、上昇が鈍化する兆しさえも見られない」と述べている。12月にスペインのマドリードで開かれる第25回国連気候変動枠組み条約締約国会議(COP25)で、参加国はCO2削減に向けた対策などを議論する。WMOの報告などを受けて、主要国に排出削減を求める声は一層強まりそうだ。
(日本経済新聞より転載)

これから先、子供たちが生きる時代は、確実に世界の自然、世界の気候は変動していきます。本来ならこの時期、雪で覆われているはずの校庭で、先週も、今日20日も、元気に子供たちがサッカーをしていました。

どうしても不安な気持ちになります。「このままで地球は、大丈夫でしょうか。」

私たちができることは、微々たることです。でも、温暖化防止の一助として、節電などに気をつけることも、大切です。日々の生活の中で何かできることを、各家庭で考えて下さい。各家庭での日々の様子を思い起こして下さい。家族がそれぞれ自分の部屋で、エアコンやストーブなど暖房をつけ、テレビを見たり、ゲームをしたりしていませんか。昔のようにみんなが一緒に過ごすような生活スタイルは、間違いなく環境に優しい、そして、地球に優しい生活スタイルです。

その意味でも「家族の団欒」を是非、大切にして下さい。この冬場の生活について今一度、見直して下さい。もちろん、夏でも大切です。

地球に優しい生活のスタイル、それは、家族にとっても大切な生活のスタイルだと思います。

○「You Tube」は、何歳から見て良いでしょうか？ 御存知ですか？

さて、何歳から「You Tube」は、視聴して良いのでしょうか？ 実は、既定があります。御存知ですか？



○「You Tube 本サービス利用者」 年齢に関する要件 ………

本サービスを利用するには、13歳以上である必要があります。ただし、親また保護者によって有効にされている場合は、あらゆる年齢のお子様に You Tube Kids をご利用いただけます。 (You tube 利用規約 より)

つまり、親や保護者が認めても、視聴して良いのは、「You Tube Kids」です。通常のYou tube は13歳以上でないと視聴できません。このように利用規程があります。しかし、現実には各家庭でかなり自由に子供たちは視聴していませんか。今一度、各家庭でお子さんのYou Tubeの利用実態を確認して下さい。

更に、最近、問題視されているゲームに「荒野行動」・「FORTNITE(フォートナイト)」というゲームがあります。御存知ですか？これらは、無料でダウンロードすることができるゲームです。「荒野行動」は、オンラインバトルロワイヤルゲームです。内容は、人を殺戮していくゲームです。言うまでもなく、小学生がしてはいけないゲームです。しかし、10代を中心に、現在、中高生に広まっているゲームです。しかも、このゲームは課金制度があり、この点も問題点があります。更には、このゲームには、第三者との出会いを求める機能もあり、「出会い系被害」につながる可能性もあります。

また、「レーティング制度」というゲームに関する年齢規制があります。ちなみに、「荒野行動」・「FORTNITE(フォートナイト)」とも、「C」です(Cは、15歳以上対象です)。ゲームには、A・B・C・D・Zと年齢規制があります。小学生が使っても良いゲームは、「A」のみです。(ゲームソフトのケースなどにレーティングシールが貼ってあります。是非、確認をおねがいします。)

子供たちの周りには、このように安易に使うことができ、しかし、非常に危険なゲームを始めとしたメディアが溢れています。是非、親子で話し合い、ルールを決めて下さい。そして、「ペアレントコントロール」を必ずお願いします。子供たちを犯罪の被害者にさせないためにも、是非、各家庭で話し合い・確認をお願いします。

○インフルエンザ予防に御協力下さい。

～ 各家庭で帰宅後は、必ずうがい・手洗い・顔洗い、外ではマスク着用をお願いします。 ～

先週、13日の3連休あけにインフルエンザA型に罹患した児童の欠席が多数ありました。

柿坂校医とも相談し、特に多かった1年生については、「学級閉鎖」などの措置はとりませんでした。

この1週間、登校してきた児童のインフルエンザの感染拡大はありません。その結果、週明けの20日は、インフルエンザの出席停止は4名です。

また、全校児童が、バスの中から既にマスクを着用し、予防に気をつけています。毎朝、登校する児童を外で迎えています。ほとんどの児童がマスクを着用しています。保護者のみなさんの各家庭でのマスク着用の御指導、御協力に感謝します。

この短い3学期。スキー遠足・スキー教室とこの時期にしかできない山陰地方の自然に親しむ行事もあります。また、2月15日(土)には、本年度最後の参観日・授業参観があり、その後、学校保健委員会、学校説明会、学級懇談会、最後に代議員会もあります。貴重な一日一日です。

再度、各家庭でのインフルエンザ予防に御協力下さい。また、発熱した場合は、必ず、医療機関の受診をお願いします。熱が下がっても、インフルエンザに感染している場合もあります。「学校保健法施行規則」には、「出席停止期間は、発症した後5日を経過し、且つ、解熱した後2日を経過するまで」とあります。必ず受診し、医師の診断を受けて下さい。

インフルエンザ予防と感染拡大防止にどうぞ、御協力下さい。また、外出の際は、必ずマスク着用、帰宅後のうがい・手洗い・顔洗いをお願いします。



本年度の活躍を認めて頂き、町より表彰されます。(どちらも表彰式は、1月25日・土の予定です。)

○令和元年度八頭町表彰 善行賞 八東小学校自転車クラブ

【受賞理由】 全国規模の大会に出場し入賞

○八頭町体育協会表彰 スポーツ賞 個人の部

【受賞理由】

4年・林田淳之介・水泳 スポレク水泳県・リレーチーム・第2位
5年・西田 佳夏・水泳 小体連県水泳・5年女子50mバタフライ・第2位など
6年・青木 海斗・水泳 小体連県水泳・6年男子50m自由形・第3位など
団体の部
・5年女子4×100m リレーチーム
橋本梨花・大石佳奈・盛田愛菜・坂田結衣
小体連県陸上 Bクラス5年女子 第2位
・6年男子4×100m リレーチーム
富士原康平・佐藤パトリック・大村宗磨・八田委久
小体連県陸上 Bクラス6年男子 第2位 など

・なお 6年・青木海斗くんは、郡家西スポーツ少年団・八頭VC の一員として団体表彰を受けます。